様式第3号（第5条関係）

特記仕様書

1) 総則

- ・本工事は三重県公共工事標準仕様書、日本水道協会水道工事標準仕様書に基づき施工するものであるが、加えて下記の事項を厳守すること。

2) 一般事項

- ・埋戻において、管を損傷しないよう留意し偏心偏圧のかからないよう層状に十分締固を行うこと。（一層仕上り厚：200mm）
- ・配管の配列、形状寸法に変更が生じる時は、管理者と協議の上、施工するものとする。
- ・管材料等については、管理者の指示に従いJIS規格、JWWA規格の製品を使用するものとし、管理者に品質を証明する資料を提出すること。
- ・路面を汚さないよう細心の注意を払うこと。又、汚した場合は散水車等にて洗浄処理を給水申込申請者の責任において処理すること。
- ・工事において問題等が生じた場合は、速やかに処理すること。又、地域住民等により苦情等が生じた場合も誠意をもって速やかに対処すること。
- ・工事施工に伴い発生する段差、隙間については、給水申込申請者の責任において適正に処理を行うこと。
- ・工事施行前に現場代理人を選任し、工程表等を管理者に提出すること。

3) 現場保全

- ・隣接する既設構造物に影響を与えないよう留意し施工すること。
- ・影響を与える恐れがある場合は、管理者の指示に従うこと。
- ・本工事個所は道路に隣接するため、交通の支障にならないよう施工計画、安全管理に留意すること。

4) 附則

- ・提出資料については、三重県公共工事標準仕様書、日本水道協会水道工事標準仕様書の内容によるものとする。

その他必要事項は、その都度協議し決定するものとする。